



『えん罪・JR浦和電車区事件』をたたかい抜いた20年！ これからも美世志会と共に『抵抗とヒューマニズム』の 精神で平和な社会を創りだす8月集会』を開催！！



2022年8月28日 さいたま市文化センター

8月28日、大宮地本はさいたま市文化センターにおいて『えん罪・JR浦和電車区事件』をたたかい抜いた20年！これからも美世志会と共に『抵抗とヒューマニズム』の精神で平和な社会を創りだす8月集会』を、コロナ対策を行う中で開催しました。

集会では、オープニング動画やパネルディスカッションでこの20年間のたたかいを振り返り、事件の本質と権力の狙いや、係争中にも関わらず不当懲戒解雇処分を下した会社の一方的で冷徹な姿勢について改めて認識を深めました。そして、それらの攻撃に対して職場からたたかいを構築し、自身の問題として語り広め、組織を強化してきた実践が報告されました。また、多くのご来賓から連帯のメッセージを頂き、美世志会と共に「連帯の輪」を拡げてきた成果を実感する事ができました。

20年間のたたかいの成果が明らかになる一方、私たちを取り巻く情勢は厳しさを増しています。ウクライナ情勢が混迷を極め、憲法改悪や戦時体制強化への議論が加速する今こそ、当たり前の労働組合活動と平和運動を守り抜くために行動しなくてはなりません。そして、申3号交渉で明らかにされた、会社の一方的で不誠実な経営姿勢を許さず、安心して働く事ができる職場を実現しなくてはなりません。

私たちはたたかいの教訓を我が物とし、これからも美世志会と共に、権力に屈せずたたかい、さらなる組織強化・拡大を実現していきます。その事を参加者全員で意思統一し、集会は成功裡に終了しました。

※集会の詳細は機関紙『JR東労組大宮』9月号にてお伝えします！

**当たり前の労働組合活動と平和で安心して暮らせる社会
を守り抜くため、美世志会と共にこれからもたたかおう！！**